



D'Ansfica5
Ponisuke Must Collection 2019



P. Arctica 5

Ponisuke Illust Collection 2019

「あの…どうかされました
でしょうか?…」

「あ…本をお探しなんですわね♪
わたしの…おすすめで
よければ…どうぞ」

?

うんざり…♡
好きなのは…♡

いっぱい…♡
みてくださーい…♡

「あ…この本も…」

「おすすめでですよ…♪」

「ぜひ…見ていただきたいです…
気に入っていただけならいいな…♡」

チラッ♡

チラッ♡

「はあはあ♥♥…スカートがめくられて…
気がつきませんでした…」
「それにしても…こんなにたくさん…
すごい量…でしたね♥♥…」

「はあ♥♥はあ♥♥…ご満足して
いただけましたでしょうか？」

熱いのが…♥

こんなにたくさん…♥

はあっ♥

はあっ♥

はあっ♥
はあっ♥
はあっ♥
はあっ♥
はあっ♥
はあっ♥
はあっ♥
はあっ♥

たぶっ♥

むたっ♥
むたっ♥
むたっ♥

「ずいぶん…時間がたつてしまつて…でも…
とつても素敵な時間でした♥♥…はい、続きはまた明日…♥」



「あ……♡来てくださっただんですね♪
昨日は……その……」

えへへ……♡

あ……♡

「スカートがめくれている
ことに気がつかなくて……
言ってくださらなかったら私……」





「そ、その…昨日の…
続き…ですか？」

「じゃあ…こちらへ…
ここなら誰も来る心配
がありませんから…」

「あ…やだ…今度は後ろが…
ごめんなさい…夢中でつい…
うっかりしてしまいました…
でも今は…二人きりですから…」



「あの…どうか
されましたでしょうか？
なんだかお元気がなさそうで…」

「わたしでよろしければ…
相談にのりますから…なんでも
…おっしゃってください♥」

なにない…
なにない…
なにない…

さぞお疲れでしょう…
マッサージを…

よじよじ…

ふれっふれっ…
ふあいとっ♥

よじよじ…
なにない…
はあ♥
はあ♥

ふれっふれっ…
ふあいとっ♥

かんぼれ
かんぼれ

んっ
はあ

「今度はチアで応援しますね
最初はゆっくりいきましよう」

「いち、に♡いち、に♡
いいですよ…その調子です」

好まなだけ♡
んっ♡

んっ♡
はあ♡

「負けちゃだめ♡…ふぁいと♡
いっち♡に♡…
いっち♡に♡…
いっち♡に♡…」

いっち♡に♡…
いっち♡に♡…
あとす♡しです…
もう一息…」

たびっ♡
たゆんっ♡

ゆっせ♡
ゆっせ♡

ゆっせ♡

チア♡

「ストレスが溜まってきたらいつでも
ぶるまーでお手伝いしますね♥」

「いち、に♥いち、に♥いち、に♥……いいですよ……
いち、に♥いち、に♥いち、に♥……すい……」

「がんばれ♥…がんばれ♥…
いち、に♥いち、に♥もじす♥し♥…」

「あ♥…汗が…垂れてきて…
すみません…お恥ずかしいです…」

はあ♥
はあ♥
はっ♥
んっ♥

ゴクッ♥

ふれっふれっ♥
ふあいとっ♥



「あなたの疲れを…
癒させてください♥」
「たくさん溜め込んだものを…
全部出したらきつとスツキリ
できると思うんです」

ふあいつ♥
あゝ♥

はあゝ♥

えいっ♥

かんぼれっ♥
かんぼれっ♥

はっ♥

あゝ♥

ふあいつ♥

ゆっせ♥
ゆっせ♥

いち、に
いち、に

いち、に
いち、に

えいっ♥

チラッ♥

チラッ♥



「たくさん出ましたね♥…元気…♥」

「はぁ♥」

「はぁ♥」

「はぁ♥」

「はぁ♥」

「おっぴゃっ♥」

「いいですよ…何度でも♥」

「はぁはぁ…スッキリされました
でしょうか?…♥」

「はぁ♥」

「わたし…がんばります♥」

「はぁ♥」

「いいんですよ♥…わたし…
いつでも…応援しますから
どうか好きなだけ…♥」

「ふう…汗をかいた後は…
温水プールで…ああ気持ちいい…」

「え…？パーカーを
お借りしてもよろしいのですか？」

「…このまま…いえ…
え？…ただだいてもいいんですか？
うれしい…ずっと大事にします」

ゆっせ♡

たぶんっ♡

はあっ♡
はあ♡

はあ♡

はっ♡
はっ♡
はっ♡

わあ…♡

おっぎんて…♡
あったかいです…♡



「たっぷり運動した後は
栄養補給しませんと」

「ミルクですね…分かりました
はい…どうぞ好きなだけ…♡」

「あ…ごめんなさい
ミルク…こぼしちゃいました」

はっ♡
はっ♡
はっ♡

はっ♡
はっ♡
はっ♡

ごめんなさい…♡

「掃除しませんと…え？
でも…はい…服が臭くなつて
しまいますね…でも替えの服が…
それに…下着も…//」



「お風呂…お借りしてしまつて…
それに…服まで…ああ…
あなたの匂いに包まれて…い、いえ、その…」

「くんくん♥…すう♥
あ…ごめんなさ〜♥…じ〜」

あ。。。♡

「あ…とつても気持ちよ〜…
寝てしまいました…」

「こんなに安心して…
ゆっくりできるなんて…
こんなの…はじめて…です///」



「プロデューサーさん！
言われたとおりに体曼
着替えましたよ♡」

「はい♡わたし色んなこと
経験してみたいです♡」

「あつもう……いつも
唐突なんですから……
あ……だめですよ……♡」

あ……だめっ♡

「はあつはあつ♡だめっ♡
だめです……こんなの♡……」

だめっ♡

「え、またですか？
もう…さっきあんなにしたのに
すごい体力なんですから♡」
ふう♡

「プロデューサーさんが満足するまで
何度でも…美波がんばります♡」
ふう♡
はあ♡
はあ♡

すずめい…♡
こんばんは♡

「やだ…汗が垂れてきちゃった…
もう…好きだけどはいましたけど
これじゃからだがつかな…」

は…は…は…
は…は…は…

VS03



「ま、今日もたくさん運動したし溜まった汚れをせっけんでお掃除しちゃいましょう」

「プロデューサーさんのからだすみずみまで綺麗にしちゃいます」

「やさしくさよと…撫でて…とくすぐたかないですか？」

「あ…ふふ、気持ちいいんですねならこのまま…ほらがんばれがんばれ」





卯月
がんばりますっ♡

はあ♡
はあ♡

ふれっふれっ...♡
ふあいとっ♡

はあっ♡

はあっ♡

おっっ♡



はっ♡

はぁ♡

んっ♡

「ああ…これ…
いつまで…えっ
続けるんだい?…んっ」

はっ♡

無理…♡

まっ♡

はっ♡

はぁ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

「はぁはぁ♡…あのさ…
どんなレッスンでもって言ったけど…
すごすぎてからだかたないよ…♡」

奥付

P'Antica5

発行日: 2019年12月 30日

発行者: ポニテコロ介

サークル名: むこぬこぬっこぬこ

連絡先: <https://twitter.com/ponitesuke>

印刷所: 株式会社栄光



P. Anzica 5
Ponisuke Must Collection 2019